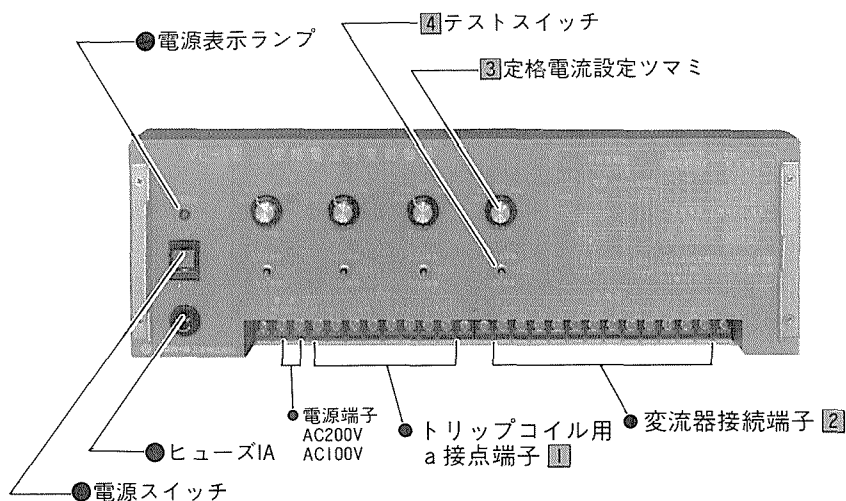


定格電流可変制御器■VC-1型

仮設現場や工場設備などの分電盤では、
工事の進行や仕事の種類などに応じて
大小各種の負荷が使用されています。
設定ツマミを切替えるだけで遮断器の
定格電流値を容易に変えることができます。
すべての負荷にこれ1台で広範囲に適應できます。

特長

- ① 1 台の定格電流可変制御器 (VC-1 型) で、
4 台までの遮断器が制御できます。
- ② 遮断器の定格電流値を4段階まで広範囲に
切り替えられますから、負荷に合った設
定ができます。
- ③ マイクロコンピュータで制御しています
から、電流動作特性が安定しています。
- ④ 電子回路はすべて樹脂モールド材で密封
していますから、耐候・耐振・防塵性に
優れています。
- ⑤ 過電流特性試験ができるテスト機能を備
えています。
- ⑥ すべての電気方式 (1φ2W・1φ3W・3φ3W)
のものが製作できます。
- ⑦ 2 ケの変流器ですべての電気方式の電流
を検出できます。
- ⑧ 定格電流可変制御器 (VC-1 型) はロックで
きます。(施錠式)



① トリップコイル用 a 接点端子

無電圧、無接点リレー端子でAC200V、IAま
で使用可能。遮断器の引外しに利用します。

② 変流器接続端子

1回路当り2個の変流器を接続し、標準は4回
路用で全部で8個の変流器を接続します。

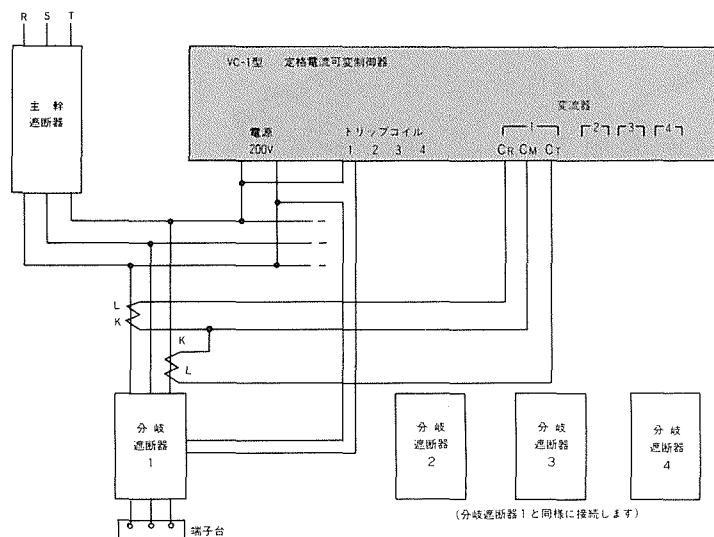
③ 定格電流設定ツマミ

このツマミの設定を変えることによって
遮断器の定格電流値が変わります。定格
電流値は5点切替えて最高値は遮断器の
定格電流値そのものとなり、そのほかの
4点は電子的な動作となります。

④ テストスイッチ

このスイッチを上又は下に倒しますと銘
板に表示している等価電流を流すことが
でき、本器の特性試験ができます。
このスイッチは手をはなしますと中立の
位置にもどり、テスト電流が流れなくな
りますから、テスト中は遮断器が動作す
るまでスイッチを倒しつづけて下さい。

■接続例



① 左図のように接続します。(接続例)

② 定格電流設定ツマミを設定します。各分
岐回路に使用する負荷の定格電流値に合
わせて定格電流設定ツマミをそれぞれ設
定して下さい。

③ VC-1の電源スイッチを“ON”にして下さい。
以上でVC-1は動作状態になります。

④ VC-1のテストはテストスイッチを④又は
⑤に倒しますとVC-1のテストができます。
テストスイッチを倒し遮断器が動作す
るまでの時間を測定し、この時間が動作特
性曲線に適合すれば正常です。